

視察（研修）報告書

令和 6 年 7 月 31 日

府中市議会議長 様

会派名又は 公明党
議員名 大本 千香子

日 時	2024 年 7 月 29 日(月) 15:00～
視察（研修）先	那珂市役所
視察（研修）項目	・協働のまちづくり ・自治会支援の取り組みについて
参 加 者	大本千香子・加島広宣
視察（研修）内容	協働のまちづくりに向けてどのように取り組まれてきたか 自治会加入促進に取り組まれたことは。
所 感	少子高齢化・核家族化などの社会状況の変化により、ご近所 同士の付き合いが減少し、地域コミュニティが衰退して子育て・福祉・環境問題などの住民ニーズも高度化・多様化し行政がすべてのニーズに対応することが困難となる。 協働のまちづくりを推進するため、新たな制度となる自治会 制度の導入を検討された。 それまでの区町制度を廃止し、自治会制度を導入するため、 市と市民自治組織が対等の立場で協働していくための理念や 基本原則等を明確にした協働のまちづくり推進基本条例を平成 22 年 3 月に策定された。 条例には、協働のまちづくりを実現するための最良のパート ナーとして、市民自治組織（まちづくり委員会・自治会）ば かりでなく、市民活動団体や事業所、市議会などを位置づけ その役割などを掲げられていた。 本市も早急に検討され、条例を作られるべきと感じました。

視察（研修）報告書

令和 6 年 7 月 31 日

府中市議会議長 様

会派名又は 公明党
議員名 大本 千香子

日	時	2024 年 7 月 30 日(火) 14:00～
視察（研修）先		衆議院会館
視察（研修）項目		・ 幼児教育の現状と課題 ・ 保育行政の動向と課題について
参 加 者		大本千香子・加島広宣
視察（研修）内容		府中市の課題解決のために国会議員に陳情、その後 幼児教育を取り巻く現状と課題 保育行政の動向と課題について学んだ。
所 感		幼児教育をはじめとする教育の向上について、これまでの経験や勘に頼らず、科学的な根拠をもとにした対応が求められている。欧米では、幼児教育と子供の将来への影響についての調査研究が実施されていて、幼児教育の重要性が認識されているが、日本では小規模、短期間のものしかなく重要性の認識が低い。今後として幼児教育での子供の将来への影響に関する大規模で長期的な調査を実施していかれるとのことでした。 保育人材確保に向けた取り組みで資格取得支援や就業継続支援、再就職支援などの取り組み内容を伺った。 保育所等における ICT 化推進事業は本市の保育所にも情報を伝え、制度の活用をおこなうべきと感じた。

視察（研修）報告書

令和 6 年 8 月 1 日

府中市議会議長 様

会派名又は 公明党
議員名 大本 千香子

日 時	2024 年 7 月 31 日(水) 11:00～
視察（研修）先	神奈川県横須賀市
視察（研修）項目	・チャット GPT の活用について
参 加 者	大本千香子・加島広宣
視察（研修）内容	チャット GPT の活用についてどのように取り組まれて来たのかを伺った。あわせて今までの気づきや課題を伺う。
所 感	AI 戦略アドバイザーを迎え、AI 活用と推進をされた。 職員向け研修をおこない、ChatGPT 活用コンテストを実施された。生成 AI の活用事例が集まるポータルサイトに発信し知見の集約化とオープン化をおこなわれた。 お悩み相談を受ける AI チャットボットをおこなわれ、不適切なことをいう可能性がある課題にあらかじめ不適切なことを言わせるコンテストを開催され、実証実験をされて運用されていた。 次なるステップとして、アバター活用や市民向けサービスへの着手をおこなわれようとしていた。 簡易的な情報収集から文書生成・アイデアだし、翻訳、IT 知識の活用にと職員への周知と率先して利活用に取り組まれていた。 人口減少や予算が減っていくことを見据えての、素早い取り組みであると感じた。 本市においても取り組んでいかれるべきと感じた。